

平成31年2月 市長記者会見 配布資料

発 表 原 稿

期 日 平成31年2月21日(木)
時 間 午前10時～10時 55分

発 表 内 容

- 1 平成30年度佐渡市一般会計補正予算（第8号）について
……<財政課>
- 2 平成31年度佐渡市一般会計当初予算について
……<財政課>
- 3 「るるぶキッチン AKASAKA」における佐渡市特集フェア実施
について
……<農業政策課>
- 4 「2019 佐渡国際トライアスロン大会」のエントリー開始について
……<社会教育課>
- 5 「2019 佐渡オープンウォータースイミング」のエントリー開始について
……<社会教育課>

【事前質問】

* 事前質問はありませんでした。

市長記者会見発表内容 要旨 (H31. 2. 21)

1 平成30年度佐渡市一般会計補正予算(第8号)について

<概要>

①補正予算について

- ・高齢者・障がい者向け住宅用火災警報器購入費助成事業の経費を計上
- ・国の平成30年度補正予算(第2号)に伴う事業の経費を計上
- ・その他の経費については、12月補正予算編成後の事由による緊急性等、必要な経費と不用額の見込みに伴う減額等について計上

②予算規模

(単位:千円)

補正前の額	47,252,709
補正額	△ 782,729
累計予算額	46,469,980

③主な財源内訳

(単位:千円)

国・県支出金	△ 348,790
繰入金	△ 371,980
市債	△ 119,300

④主な補正項目

(単位:千円)

○高齢者・障がい者向け住宅用火災警報器購入費助成事業【高齢福祉課】

補正額: 29,898

(事業内容)

・75歳以上高齢者のみ世帯及び重度障がい者を含む世帯のうち住民税非課税世帯を対象に、住宅用火災警報器の購入費用について、1台3千円を上限に最大3台まで助成する

○国の補正予算に伴う事業

補正額: 64,099

・プレミアム付商品券事業【社会福祉課】

(補正額: 5,200)

(事業内容)

・プレミアム付商品券準備関係経費	5,200 千円
------------------	----------

・私立保育所支援事業【子ども若者課】 (補正額: 899)

(事業内容)

・事故防止推進事業補助金	899 千円
私立保育園及び私立認定こども園に対して、午睡中等の保育の質の確保・向上につながる機器の導入費用について支援する	

・県営農業農村整備事業【農林水産課】 (補正額: 30,000)

(事業内容)

・県営経営体育成基盤整備事業負担金	30,000 千円	
(当初予算計上分の減	△45,000 千円	差引予算計上額
△15,000 千円)		

・社会資本整備総合交付金事業(改築系)【建設課】 (補正額: 28,000)

(事業内容)

・平松2号線道路改良事業	28,000 千円	
(当初予算計上分の減額	△24,379 千円	差引予算計上額
3,621 千円)		

2 平成31年度佐渡市一般会計当初予算について

<概要>

【資料「当初予算の概要」参照】

○予算規模は430億円

(平成30年度当初予算と比べ21億4,966万6千円、率で4.8%の減)

○歳入のポイント

- ・合併特例期間終了による地方交付税の減額
- ・財政調整基金繰入金の減による基金繰入金の減額
- ・合併特例債の皆減による市債の減額

○歳出のポイント

- ・合併特例債事業の予算計上見送りによる普通建設事業の減額
- ・繰出金の減額と補助費等・貸付金の増額

《重点事業について》

「佐渡國再建・自立できる島」を目指し、「観光地域づくりの推進」、「産業の振興」、「災害に強い島づくり」を重点事業と位置づけ。

①観光地域づくりの推進

2020東京オリンピック・パラリンピックを翌年に控え、世界中から日本が注目される機会となり、東京方面に一極集中するお客様をいかに佐渡に誘客するかが最大のテーマ。旅行者のニーズが変化する今、アイデアと行動力、地域内での連携強化を図り、何度でも訪れたい地域を目指す。

そのため、平成30年度に設立した佐渡観光交流機構の本格始動、佐渡金銀山の世界遺産登録に向けた受入体制の強化、歴史的風致の維持向上のための環境整備などに5億946万円を計上。

②産業の振興

「佐渡再生」に向け、農林水産業を中心とした産業の振興を図り、島内における経済循環の仕組みの確立を目指す。

このため、これまで取り組んできた地消の充実と地産の拡大を進め、国の交付金等を最大限活用した創業・事業拡大等支援事業などに4億9千470万円を計上。

③災害に強い島づくり

近年、異常気象による大規模な自然災害が各地で多発し、自然災害は、いつ、どのような形で襲ってくるかわかりません。

災害発生時において、被害を最小限に止め、市民の命と暮らしを守るにはハードとソフトの両面からの対策が必要。

このため、停電時の災害対応を円滑かつ継続的に進めるよう、本庁舎の非常用電源の機能強化、行政サービスセンター（畑野・真野・佐和田・赤泊）の発電機整備、防災士などの地域防災リーダーの育成を推進し、自主防災組織の活動を支援する事業に1億4千332万円を計上。

④その他

新たに低所得者層の妊産婦を対象に医療費の一部を助成する妊産婦医療費助成事業、子ども若者相談センターの拡充、小・中学校に電子黒板等のICT機器を導入する学校ICT環境整備事業、防犯灯設置事業の増額計上。

*詳しくは、「当初予算の概要」をご確認ください。

3 「るるぶキッチン AKASAKA」における佐渡市特集フェア実施について

<概要>

【資料あり】

赤坂の「るるぶキッチン」で、佐渡食材を利用した6種のオリジナルメニューや佐渡の5つの酒蔵がセレクトした日本酒を提供いたします。

期 間：3月4日（月曜日）～3月29日（金）

内 容：無名異焼き器、カップを使用し提供

観光動画の上映、パンフレットを設置し佐渡観光PRも行なう

*今回の企画は、佐渡の食材提供をメインに、工芸、観光と連動させ、佐渡全体を知ってもらい、佐渡食材の販路拡大と観光誘客を目的として実施。

メディアレセプション

日 時：3月4日（月曜日）17時30分から18時30分まで

内 容：オリジナルメニュー試食会

無名異焼き陶芸家による、工芸紹介

場 所：「るるぶキッチン AKASAKA」

4 「2019 佐渡国際トライアスロン大会」のエントリー開始について

<概要>

【資料パンフレット参照】

31回目を迎える「佐渡国際トライアスロン大会」を9月1日（日曜日）に開催いたします。

○エントリー期間：3月1日（金曜日）から3月15日（金曜日）まで

○募集人員：佐渡国際Aタイプ1,070名（昨年より70名増やしました）

佐渡国際Bタイプ800名

佐渡国際リレータイプ80チーム

* 申し込み多数の場合は抽選で参加者を決定いたします。

○ジュニア大会

- ・ 開催日：8月31日（土曜日）
- ・ 募集人員：小学1年生から中学生まで150人を募集
- ・ エントリー期間：3月1日（金曜日）から4月26日（金曜日）まで
* 定員になり次第締め切ります。

※エントリーの方法など、詳しくは大会ホームページでご確認ください。

5 「2019 佐渡オープンウォータースイミング」のエントリー開始について

<概要>

【資料パンフレット参照】

7回目を迎える「2019 佐渡オープンウォータースイミング」を8月4日（日曜日）に開催いたします。

○エントリー期間：3月1日（金曜日）から6月28日（金曜日）まで

○募集人員：5,000メートル 200名

3,000メートル 400名

1,500メートル 400名

チャレンジスイム500メートル（8/3開催） 100名

* 定員になり次第締め切ります。

○大会ゲスト：松田 文志さん

※エントリーの方法など、詳しくは大会ホームページでご確認ください。